

Your Private Bank



Choice of Global Pleasure

- 個人投資家のための金融市場ガイド -

2025年1月のマーケットの振り返り

The Monthly Financial Market Guides

Feb 3, 2025

## 主な出来事

日付	カテゴリ	内容
4日(土)	経済指標	米ISM製造業景況指数は予想上回り上昇(総合49.3 予想48.2)
7日(火)	その他	ロサンゼルスで大規模な火事発生
8日(水)	経済指標	米非ISM製造業景況指数は予想上回る(総合54.1 予想53.5)
10日(金)	経済指標	米雇用統計は予想上回る。利下げ減速か。(非農業部門雇用者数25.6万人 予想16.5万人)
15日(水)	経済指標	米CPIは加速もコアは予想を下回る(総合前年比2.9%, 予想2.9% コア前年比3.2% 予想3.3%)
15日(水)	企業	米証券取引委員会(SEC)は証券取引法違反でイーロン・マスク氏を提訴。ツイッター買収時。
15日(水)	政治	韓国の尹大統領が身柄を拘束される
15日(水)	中央銀行	インドネシア中銀が予想外の利下げ(6%→5.75%)
16日(木)	経済指標	米小売売上高は予想より弱い(前月比0.4% 予想0.6%)
17日(金)	その他	IMF25年世界経済見通しを3.3%に引き上げ(前回3.2%)。米経済成長に期待
17日(金)	企業	フジテレビ港社長が限定された記者のみに会見。ダルトンは批判。スポンサーはCMを次々と取り下げ。
20日(月)	政治	トランプ新大統領が就任。パリ協定離脱、WHO脱退など。関税の引き上げは見送り。
22日(水)	企業	ソフトバンク、オープンAI、オラクルが対米大規模AI投資を発表。
24日(金)	経済指標	国内CPIは2ヶ月連続で伸びが加速。(コア前年比3.0%、予想3.0%)
24日(金)	中央銀行	日銀が昨年7月以来の利上げ。市場予想通り。(政策金利0.5% 前回0.25%)
27日(月)	企業	中国発のAI, DeepSeekがリリース。高性能かつ低コストであることが知れ渡ったことで、エヌビディアのGPUへの需要後退懸念につながった。
29日(水)	中央銀行	カナダ中銀が政策金利を0.25%引き下げ3%に。トランプ関税の影響から今後についてのガイダンスは撤回。
30日(木)	企業	マイクロソフト(MSFT)決算: データセンターの不足によりAzureの成長鈍化が予想され、発表後株価は下落。
30日(木)	企業	テスラ(TSLA)決算: 利益は市場予想に届かず
30日(木)	中央銀行	ECBが予想通り4会合連続の利上げ。政策金利は2.75%に。
30日(木)	経済指標	米GDP4半期速報値は予想下回る。(前年比2.3% 予想2.6%)
30日(木)	企業	メタ(META)決算: 売上高見通しは予想を下回る。しかしザッカーバーグ氏がAIアシスタントの普及を語ったことで株価は上昇。
30日(木)	企業	フジHDが業績見通しを下方修正。営業利益は従来の353億円見込みから180億円へ。広告収入の大幅減少に伴い。
30日(木)	企業	楽天証券HDが上場方針を取り下げ。みずほとの連携強化へ。

## 先月の主要資産クラス動向

資産クラス	資産	現地通貨建て		円評価	
		前月比	年初来	前月比	年初来
株式・REIT	世界株	+3.15%	+3.15%	+1.58%	+1.58%
	米国株	+2.25%	+2.25%	+0.69%	+0.69%
	欧州株	+6.89%	+6.89%	+5.53%	+5.53%
	日本株	+0.02%	+0.02%	+0.02%	+0.02%
	中国株	+1.05%	+1.05%	-0.84%	-0.84%
	新興国株	+1.34%	+1.34%	-0.20%	-0.20%
	米国REIT	+1.37%	+1.37%	-0.18%	-0.18%
債券	米国債	+0.44%	+0.44%	-1.06%	-1.06%
	米国HY	+1.40%	+1.40%	-0.11%	-0.11%
	CoCo債	+1.52%	+1.52%	+0.01%	+0.01%
	新興国債	+1.50%	+1.50%	-0.02%	-0.02%
	バンクローン	+0.71%	+0.71%	+0.32%	+0.32%
為替・コモディティ・その他	米ドル円	-1.05%	-1.05%	-	-
	原油	+2.84%	+2.84%	+1.27%	+1.27%
	ゴールド	+7.20%	+7.20%	+5.57%	+5.57%
	ビットコイン	+7.84%	+7.84%	+6.20%	+6.20%
	バランス(60/40)	+2.17%	+2.17%	+0.61%	+0.61%

## Summary Comment

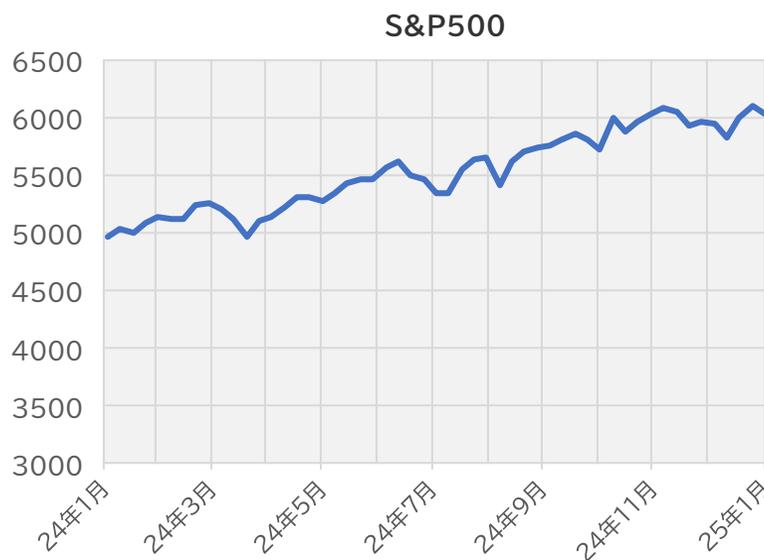
月前半は、強い米経済指標やトランプ大統領への警戒感などから米金利上昇の流れが続いた。20日に実際にトランプ大統領が就任したものの、事前に公言していたメキシコ・カナダへの関税引き上げは見送り。インフレ懸念の後退から米金利は下落に転じた。また24日には中国発のAIであるDeepSeekショックが市場を襲い、エヌビディア社の株価が大きく下落した。新しい技術の台頭によるAI市場の動向の変容に注目が集まる。日銀は利上げを行い、17年振りの水準まで政策金利を引き上げた。同月の会合でECBは4会合連続で利下げ。FRBは据え置きと三者三様の動きとなった。

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

2025年1月末時点。各資産は右記の通り。世界株/MSCIワールド、米国株/S&P500、欧州株/STOXX600、日本株/TOPIX、中国株/MSCI China、新興国株/MSCI EM、米国REIT/FTSE Nareit、米国債/Bloomberg米国債指数、米国HY/Bloomberg USハイイールド債指数、CoCo債/Bloomberg Global CoCo Tier1指数、新興国債/Bloomberg EM現地通貨国債指数、バンクローン/S&P/LTSAレバレッジドローン指数、原油/Bloomberg原油指数、ゴールド/Bloomberg金指数、ビットコイン/Bloombergギャクシービットコイン指数、60/40/Bloombergグローバル株式60%、債券40%。指数は配当込み。

# 米国株式

主要指数	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2024	2023	2022
S&P500	+2.25%	+2.34%	25.7倍	1.30%	17.0%	+24.92%	+26.26%	-18.13%
S&P500(均等加重)	+3.51%	+3.64%	20.0倍	1.94%	17.1%	+12.94%	+13.84%	-11.47%
NYダウ	+4.64%	+4.71%	23.4倍	1.61%	15.0%	+14.94%	+16.18%	-6.86%
ナスダック100	+1.36%	+1.36%	33.9倍	0.73%	22.3%	+25.80%	+55.13%	-32.38%
SOX指数	-0.53%	-0.09%	42.4倍	0.93%	34.2%	+23.61%	+73.43%	-31.93%
スタイル	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
大型バリュー	+4.85%	+4.85%	19.8倍	2.19%	15.7%	+14.33%	+11.46%	-7.54%
小型バリュー	+2.43%	+2.43%	N.A.	N.A.	21.9%	+8.03%	+14.65%	-14.48%
大型グロース	+1.04%	+1.04%	34.6倍	0.56%	21.1%	+33.25%	+42.68%	-29.14%
小型グロース	+3.07%	+3.11%	72.2倍	0.97%	24.0%	+15.09%	+18.63%	-26.39%



月間騰落率トップ10(S&P500構成銘柄)

順位	ティッカー	名称	業種	騰落率
1	CEG	コンステレーション・エナジー	公益事業	+32.55%
2	CVS	CVSヘルス	ヘルスケア	+28.54%
3	GE	GEヘルシテック	資本財・サービス	+21.10%
4	VST	ビストラ・コーポ	公益事業	+19.94%
5	SBUX	スターバックス	一般消費財サービス	+18.88%
6	MMM	3M	資本財・サービス	+17.87%
7	FFIV	F5	情報技術	+17.74%
8	DVA	ダビータ	ヘルスケア	+17.63%
9	TPL	テキサス・パシフィック・ラント	エネルギー	+17.13%
10	BLDR	ビルダーズ・ファースト・ソース	資本財・サービス	+16.68%

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成

※スタイルは大型がRussel1000、小型がRussel2000の各指数。終値、PER、配当利回、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。N.A. はデータ無し。指数は配当込み。

# 米国株式Ⅱ 業種別・マグニフィセント7

	業種別指数	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
							2024	2023	2022
シクリカル	素材	+6.00%	+6.00%	22.7倍	1.89%	19.8%	-0.04%	+12.55%	-12.27%
	エネルギー	+3.45%	+3.45%	15.4倍	3.31%	29.1%	+5.71%	-1.33%	+65.72%
	一般消費財・サービス	+3.38%	+3.38%	29.2倍	0.61%	24.3%	+30.05%	+42.41%	-37.03%
	資本財・サービス	+4.91%	+4.91%	26.6倍	1.58%	17.8%	+17.42%	+18.13%	-5.48%
	情報技術	-3.91%	-3.91%	36.8倍	0.62%	24.6%	+36.49%	+57.84%	-28.19%
	金融	+6.65%	+6.65%	18.9倍	1.56%	19.9%	+30.46%	+12.15%	-10.53%
	コミュニケーション・サービス	+8.32%	+8.32%	23.5倍	0.99%	22.9%	+40.10%	+55.80%	-39.89%
ディフェンシブ	ヘルスケア	+7.05%	+7.05%	22.1倍	1.67%	14.9%	+2.57%	+2.06%	-1.95%
	生活必需品	+2.20%	+2.20%	21.6倍	2.59%	13.9%	+14.83%	+0.52%	-0.62%
	公益事業	+2.81%	+2.81%	19.4倍	2.93%	19.0%	+23.36%	-7.08%	+1.57%
	不動産	+2.71%	+2.71%	40.9倍	3.40%	21.2%	+5.22%	+12.36%	-26.13%
	マグニフィセント7	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
	マグニフィセント7指数	+1.00%	+1.00%	35.1倍	0.24%	29.3%	+67.11%	+107.01%	-45.32%
	マイクロソフト	-2.30%	-2.30%	29.8倍	0.92%	25.3%	+12.88%	+58.19%	-28.02%
	アップル	-6.42%	-6.42%	31.3倍	0.45%	26.1%	+30.61%	+49.00%	-26.40%
	アルファベット	+6.68%	+6.68%	23.1倍	0.40%	31.9%	+35.89%	+58.32%	-39.09%
	アマゾン	+7.40%	+7.40%	33.9倍	N.A.	34.8%	+44.25%	+80.88%	-49.62%
	メタ	+16.57%	+16.57%	26.4倍	0.31%	45.4%	+65.82%	+194.13%	-64.22%
	エヌビディア	-12.67%	-12.67%	30.5倍	0.04%	51.2%	+170.51%	+239.02%	-50.27%
	テスラ	-3.07%	-3.07%	139.9倍	N.A.	60.7%	+62.31%	+101.72%	-65.03%

## シクリカル(景気敏感)とディフェンシブ

株式はシクリカル株とディフェンシブ株に大別されます。シクリカル株は「景気敏感」株とも言われ、景気の波に左右されやすい株式です。一般的に好景気時にパフォーマンスが良くなります。一方のディフェンシブ株は、景気の波に業績が左右されづらい株式のことです。通常、業種によって大きな分類がされますが、個別銘柄によって性質は異なりますので注意が必要です。

## 米国株式Ⅲ ファクター指数

ファクター指数(MSCI)	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2024	2023	2022
MSCI USA	+2.48%	+2.48%	26.2倍	1.27%	17.3%	+25.00%	+27.10%	-19.46%
バリュー	+4.47%	+4.47%	8.6倍	4.77%	17.9%	+9.38%	+16.65%	-13.98%
サイズ	+4.07%	+4.07%	21.9倍	1.76%	18.3%	+14.71%	+17.63%	-16.98%
モメンタム	+4.78%	+4.78%	27.3倍	1.38%	19.9%	+32.23%	+9.50%	-17.39%
高配当	+3.43%	+3.43%	17.7倍	3.04%	14.1%	+11.63%	+6.83%	-3.76%
クオリティ	+3.25%	+3.25%	28.0倍	1.06%	18.3%	+23.96%	+36.30%	-22.67%
低ボラティリティ	+3.57%	+3.57%	22.4倍	1.78%	13.5%	+15.94%	+9.79%	-9.19%

### 「ファクター」とは

「ファクター」とは、パフォーマンスに影響を与えるとされる特定の要因（ファクター）を抽出したものです。2008年のリーマン・ショックにおいて分散投資の有効性に疑問符が付いたことをきっかけに、株式や債券などの資産クラスで分散するよりも、各資産がどのようなファクターを有しているかを基に分散する方がより効率が良いという議論が発展。新しい投資手法として、注目を集めています。

#### 各ファクターの解説

- バリュー・・・PER、PBR、株価CF倍率などのファンダメンタル指標で相対的に割安な銘柄
- サイズ・・・相対的に規模が小さい銘柄。バリュー同様景気の回復局面に強いと考えられる
- モメンタム・・・直近の株価上昇のトレンドがある銘柄。景気拡大期に強い傾向
- 高配当・・・相対的に配当利回りが高い銘柄
- クオリティ・・・ROE(収益性)や財務レバレッジ(資本健全性)が高い銘柄
- 低ボラティリティ・・・相対的に価格変動（ボラティリティ）が低い銘柄

この他にも様々なファクターがあると考えられ、日々研究が進められています。

出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成

バリュー/MSCI USA ENHANCED VALUE, サイズ/MSCI USA EQUAL WEIGHTED, モメンタム/MSCI USA MOMENTUM, 高配当/MSCI USA HIGH DIVIDEND YIELD, クオリティ/MSCI USA QUALITY, 低ボラティリティ/MSCI USA MINIMUM VOLATILITY

終値、PER、配当利回、標準偏差、業種構成比率は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

## グローバル株式

主要指数(MSCI)	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2024	2023	2022
全世界	+2.97%	+3.07%	21.1倍	1.86%	15.5%	+17.98%	+22.82%	-17.95%
先進国	+3.15%	+3.24%	22.3倍	1.73%	16.0%	+19.16%	+24.44%	-17.71%
先進国(除米国)	+5.04%	+5.13%	15.8倍	3.02%	16.1%	+5.32%	+18.68%	-13.73%
新興国	+1.34%	+1.53%	13.9倍	3.02%	16.0%	+7.97%	+10.20%	-19.81%
新興国(除中国)	+1.83%	+1.83%	15.3倍	3.20%	14.6%	+3.55%	+20.03%	-19.26%
フロンティア	+0.52%	+0.77%	10.3倍	4.61%	11.8%	+6.61%	+12.34%	-17.89%

### 参考)各指数の構成国概要(2023年12月時点)

指数	指数対象国	主な構成国割合
全世界(ACWI)	以下、先進国+新興国の対象国全て	米国(62.57%)、日本(5.4%)、英国(3.55%)、フランス(2.9%)、カナダ(2.87%)等
先進国(World)	先進国23カ国の大型・中型株	米国(69.91%)、日本(6.03%)、英国(3.96%)、フランス(3.24%)、カナダ(3.21%)等
新興国(EM)	新興国24カ国の大型・中型株	中国(26.53%)、インド(16.73%)、台湾(16.04%)、韓国(12.96%)、ブラジル(5.8%)等
フロンティア(Frontier)	フロンティア諸国29カ国の大型・中型株	ベトナム(27.84%)、ルーマニア(11.8%)、モロッコ(10.08%)、アイスランド(8.92%)、カザフスタン(7.6%)等

出所: Bloomberg、MSCIの各指数FactsheetよりCGPパートナーズが作成

※各指数は、全世界: MSCI ACWI、先進国: MSCI World、先進国(除米国): MSCI World ex US、新興国: MSCI EM、新興国(除中国): MSCI EM ex China、フロンティア: MSCI Frontier  
終値、PER、配当利回、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み

# 日本株式

主要指数	前月比						年別騰落率		
		年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
日経平均	-0.90%	-0.90%	19.4倍	2.1倍	1.76%	18.8%	+21.21%	+31.01%	-0.59%
TOPIX	+0.02%	+0.02%	15.3倍	1.4倍	2.30%	16.0%	+20.36%	+28.28%	+4.87%
グロース250	+0.90%	+0.90%	44.0倍	3.0倍	0.27%	26.7%	-8.34%	-2.98%	-21.73%
スタイル(MSCI)	前月比	年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
バリュー	+0.24%	+0.24%	N.A.	N.A.	N.A.	16.2%	+24.13%	+28.28%	+9.77%
小型バリュー	+0.34%	+0.34%	N.A.	N.A.	N.A.	13.2%	+15.14%	+28.27%	+7.19%
グロース	-0.11%	-0.11%	N.A.	N.A.	N.A.	17.4%	+12.78%	+21.54%	-4.58%
小型グロース	-0.51%	-0.51%	N.A.	N.A.	N.A.	14.7%	+7.52%	+13.46%	-0.68%



月間騰落率トップ10(日経平均構成銘柄)

順位	ティッカー	名称	業種	騰落率
1	7735	SCREENホールディングス	電気機器	+15.12%
2	7453	良品計画	小売業	+14.56%
3	4755	楽天グループ	サービス業	+14.40%
4	9602	東宝	情報・通信業	+13.86%
5	4307	野村総合研究所	情報・通信業	+13.61%
6	6701	日本電気	電気機器	+13.16%
7	6506	安川電機	電気機器	+11.61%
8	6954	ファナック	電気機器	+11.59%
9	8411	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	+11.21%
10	8801	三井不動産	不動産業	+10.98%

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
 ※2025年1月末時点。PERとPBRは予想ベース。標準偏差は過去3年。N.A. はデータ無し。指数は配当込み。

## 日本株式Ⅱ業種別・REIT

年別騰落率

業種別指数	前月比	年初来	PER	PBR	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
TOPIX	+0.02%	+0.02%	15.3倍	1.4倍	2.30%	16.0%	+20.36%	+28.28%	+4.87%
食品	-4.17%	-4.17%	18.3倍	1.5倍	2.77%	11.9%	+9.07%	+23.83%	+5.82%
エネルギー資源	-4.26%	-4.26%	8.7倍	0.7倍	3.65%	26.5%	+30.10%	+38.36%	+32.06%
建設・資材	-0.82%	-0.82%	15.1倍	1.1倍	3.15%	14.4%	+21.63%	+33.28%	+4.96%
素材・化学	-3.18%	-3.18%	16.7倍	1.3倍	2.43%	16.0%	+3.91%	+24.93%	-3.57%
医薬品	-1.96%	-1.96%	21.7倍	1.7倍	2.72%	17.0%	+11.17%	+1.33%	+3.50%
自動車・輸送機	-3.56%	-3.56%	11.1倍	0.9倍	3.30%	25.8%	+16.84%	+41.36%	+7.25%
鋼鉄・非鉄	+1.35%	+1.35%	9.7倍	0.7倍	3.78%	21.8%	+21.62%	+35.71%	+18.56%
機械	+1.14%	+1.14%	18.5倍	2.0倍	2.01%	23.0%	+22.70%	+35.56%	-1.41%
電気・精密	+1.39%	+1.39%	23.2倍	2.3倍	1.39%	22.5%	+17.91%	+35.22%	-1.66%
情報通信・サービスその	+2.14%	+2.14%	20.2倍	2.3倍	1.70%	15.7%	+21.04%	+19.16%	-1.08%
電機・ガス	-4.76%	-4.76%	5.6倍	0.6倍	2.62%	20.0%	+6.52%	+36.17%	+2.35%
運輸・物流	-0.55%	-0.55%	9.7倍	1.0倍	2.64%	13.5%	+0.40%	+20.00%	+9.12%
商社・卸売	-4.68%	-4.68%	11.5倍	1.2倍	3.19%	22.0%	+20.75%	+43.41%	+25.65%
小売	-0.23%	-0.23%	24.9倍	2.3倍	1.40%	12.4%	+23.50%	+17.67%	+2.90%
銀行	+6.28%	+6.28%	12.8倍	1.0倍	2.71%	24.6%	+51.57%	+34.22%	+32.93%
金融(除く銀行)	-1.95%	-1.95%	10.1倍	1.2倍	3.28%	21.2%	+48.52%	+28.97%	+18.37%
不動産	+3.49%	+3.49%	14.6倍	1.2倍	2.36%	19.3%	+13.96%	+24.89%	+5.97%

年別騰落率

東証REIT・用途別指数	前月比	年初来	PER	PBR	分配金利回	標準偏差	2024	2023	2022
東証REIT	+2.92%	+2.92%	-	-	4.83%	11.6%	-4.04%	-0.41%	+6.89%
オフィス	+4.09%	+4.09%	-	-	4.24%	12.4%	-7.41%	-1.93%	+2.08%
住宅	+0.33%	+0.33%	-	-	3.48%	13.5%	-8.03%	-3.93%	+4.54%
ホテル&リテール	+2.59%	+2.59%	-	-	3.94%	N.A.	-0.46%	N.A.	N.A.
ロジスティクス	+3.75%	+3.75%	-	-	N.A.	13.6%	-11.68%	-9.62%	-1.39%

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成

※2025年1月末時点。PERは予想ベース。標準偏差は過去3年。N.A. はデータ無し。指数は配当込み。※PBR1倍未満は黄字(四捨五入しているため、表記と一致しない場合がございます)

## 欧州・中国・新興国株

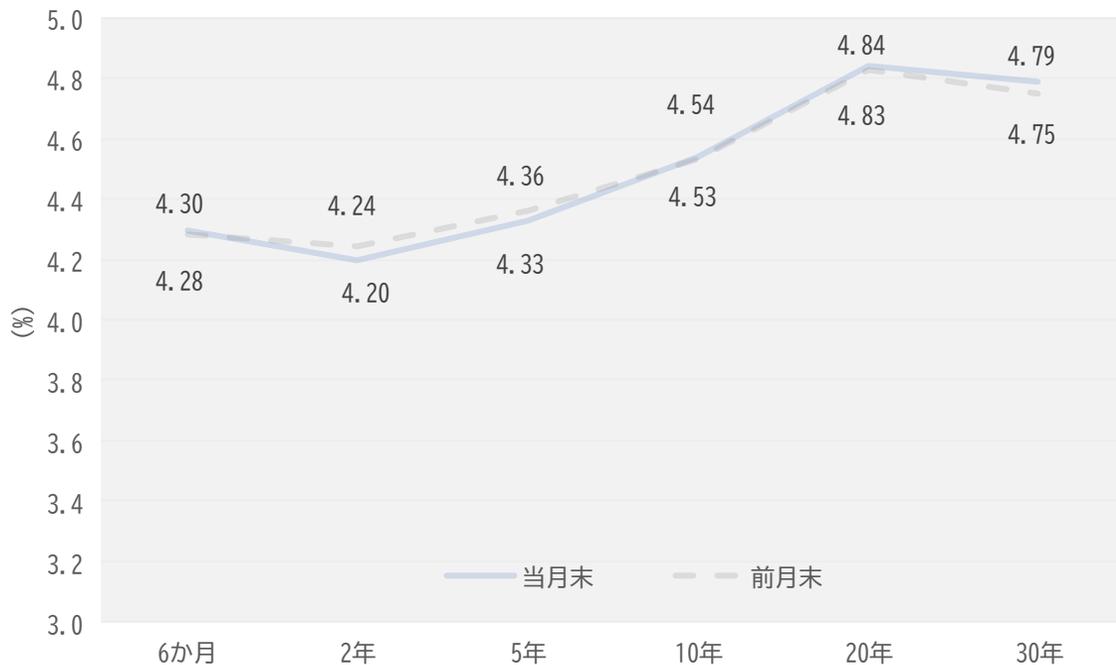
英国・欧州	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	年別騰落率		
						2024	2023	2022
STOXX600	+6.89%	+6.89%	15.1倍	3.34%	13.9%	+9.60%	+16.63%	+6.49%
Eurostoxx50	+8.75%	+8.75%	15.7倍	3.09%	17.1%	+11.87%	+23.21%	+6.53%
1-0銀行株指数	+11.46%	+11.46%	7.5倍	6.02%	27.1%	+31.91%	+31.53%	+20.23%
英国/FTSE100	+6.78%	+6.78%	12.9倍	3.78%	12.3%	+9.56%	+7.68%	+11.27%
フランス/CAC40	+8.78%	+8.78%	16.0倍	3.08%	16.8%	+0.91%	+20.10%	+10.92%
ドイツ/DAX	+9.16%	+9.16%	16.1倍	2.88%	16.4%	+18.79%	+20.31%	+0.74%
スペイン/IMEX35	+7.52%	+7.52%	11.5倍	4.14%	16.3%	+19.96%	+28.06%	+4.06%
イタリア/FTSEMIB	+7.06%	+7.06%	10.7倍	4.97%	18.7%	+18.87%	+34.35%	+7.21%
スウェーデン/OMX30	+7.55%	+7.55%	15.8倍	3.91%	17.3%	+7.41%	+20.87%	+7.48%
スイス/SMI	+8.59%	+8.59%	18.7倍	2.91%	13.7%	+7.52%	+7.06%	+2.98%
中国	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
上海総合	-4.40%	-4.40%	13.2倍	3.06%	16.4%	+16.13%	-1.04%	-3.39%
上海/シチンCSI300	-4.45%	-4.45%	14.5倍	2.70%	18.2%	+18.18%	-9.14%	-12.05%
MSCI中国(USD)	+1.05%	+1.05%	11.1倍	2.55%	28.5%	+18.98%	-11.01%	-21.47%
ハンセン株	+2.01%	+2.01%	9.1倍	3.43%	28.0%	+31.31%	-10.74%	-18.49%
ハンセンック指数	+4.96%	+4.96%	20.4倍	0.87%	38.7%	+19.84%	-8.25%	-29.62%
新興国・その他	前月比	年初来	予想PER	配当利回	標準偏差	2024	2023	2022
ブラジル/ボヘスバ	+4.86%	+4.86%	8.4倍	7.72%	16.8%	-10.33%	+22.28%	-3.98%
インド/SENSEX	-0.84%	-0.84%	19.6倍	1.49%	13.2%	+9.54%	+20.34%	+14.16%
トルコ/イタカブール100	+0.98%	+0.98%	6.5倍	3.43%	28.7%	+35.20%	+39.67%	+100.50%
インドネシア/ジャカルタ総合	+0.06%	+0.06%	12.7倍	4.97%	12.0%	+1.33%	+10.61%	+9.72%
台湾/加権指数	+1.36%	+1.36%	19.1倍	2.62%	16.3%	+31.58%	+31.34%	+1.50%
韓国/KOSPI	+4.65%	+4.65%	10.7倍	2.32%	16.1%	-8.22%	+20.52%	-9.97%
豪州/AS51	+3.46%	+3.46%	20.3倍	3.42%	12.3%	+12.67%	+13.98%	+9.19%

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成

※終値、PER、配当利回、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。N.A.はデータ無し。指数は配当込み。

# 米国債

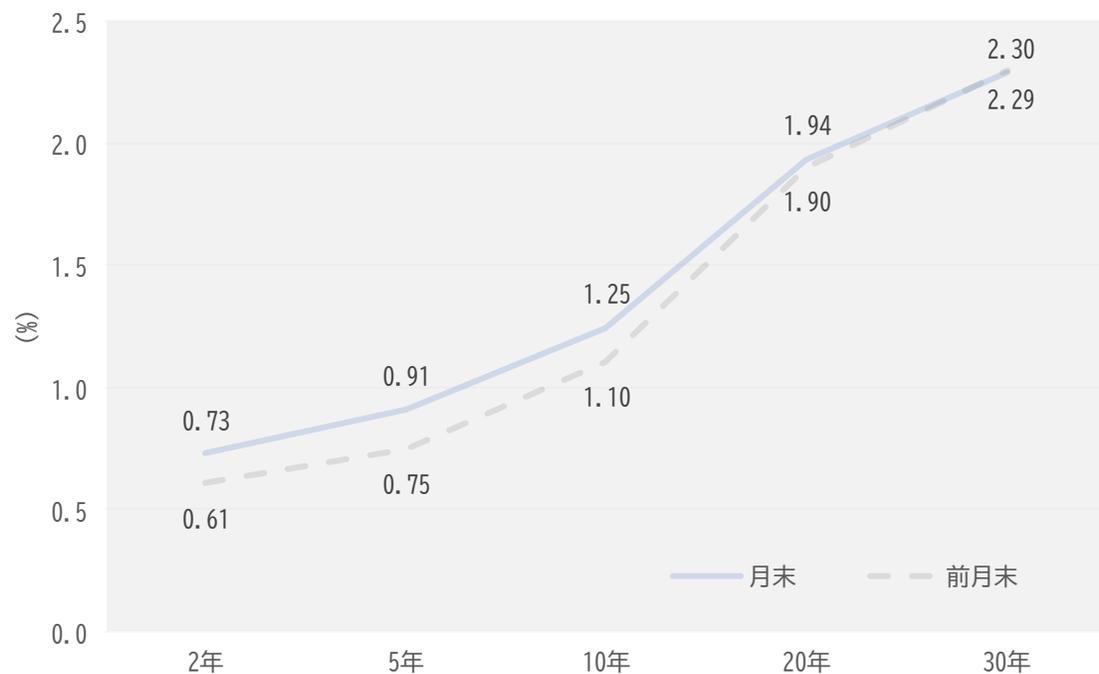
米国債	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2024年末	2023年末	2022年末
6か月	4.30	+1.6bp	+1.6bp	4.27	5.25	4.75
2年	4.20	-4.5bp	-4.5bp	4.24	4.25	4.43
5年	4.33	-3.2bp	-3.2bp	4.38	3.85	4.00
10年	4.54	+0.6bp	+0.6bp	4.57	3.88	3.87
20年	4.84	+1.3bp	+1.3bp	4.86	4.19	4.14
30年	4.79	+3.7bp	+3.7bp	4.78	4.03	3.96



# 日本国債

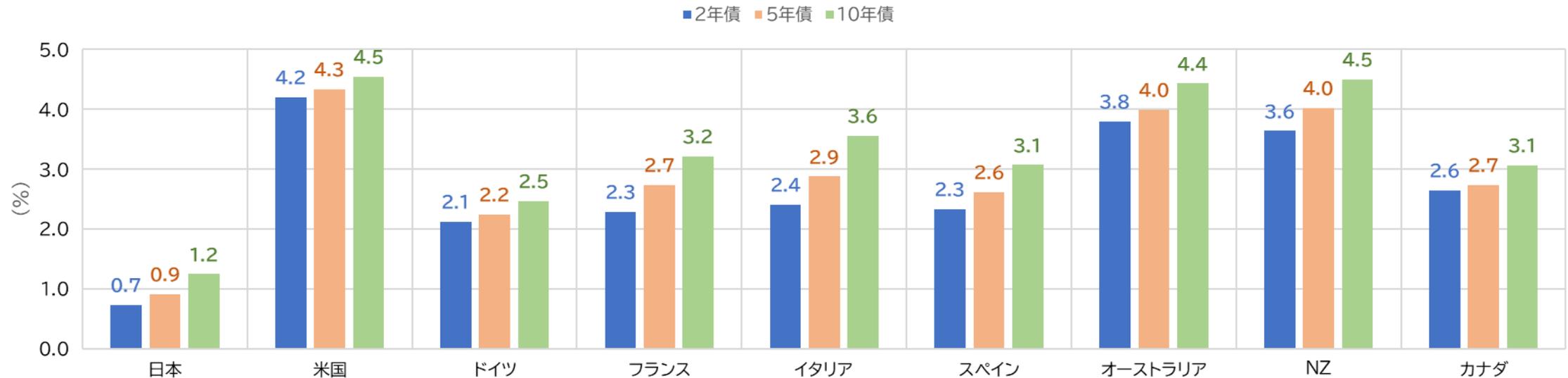
日本国債	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2024年末	2023年末	2022年末
2年	0.73	+12.2bp	+12.2bp	0.61	0.05	0.04
5年	0.91	+16.4bp	+16.4bp	0.75	0.21	0.23
10年	1.25	+14.4bp	+14.4bp	1.10	0.61	0.42
20年	1.94	+3.5bp	+3.5bp	1.90	1.39	1.31
30年	2.29	-0.7bp	-0.7bp	2.30	1.63	1.61

日本国債10年金利(%)



# 各国国債利回り

国債(5年)	終値(%)	前月比	年初来	年末水準(%)		
				2024年末	2023年末	2022年末
日本	0.91	+16.4bp	+16.4bp	0.75	0.21	0.23
米国	4.33	-3.2bp	-3.2bp	4.38	3.85	4.00
ドイツ	2.24	+8.1bp	+8.1bp	2.15	1.95	2.58
フランス	2.73	+0.9bp	+0.9bp	2.72	2.26	2.89
イタリア	2.87	+0.7bp	+0.7bp	2.87	3.07	4.03
スペイン	2.61	+3.1bp	+3.1bp	2.58	2.62	3.16
オーストラリア	3.99	-1.7bp	-1.7bp	3.93	3.64	3.68
NZ	4.02	+17.6bp	+17.6bp	3.75	4.18	4.47
カナダ	2.73	-25.1bp	-25.1bp	2.97	3.18	3.41

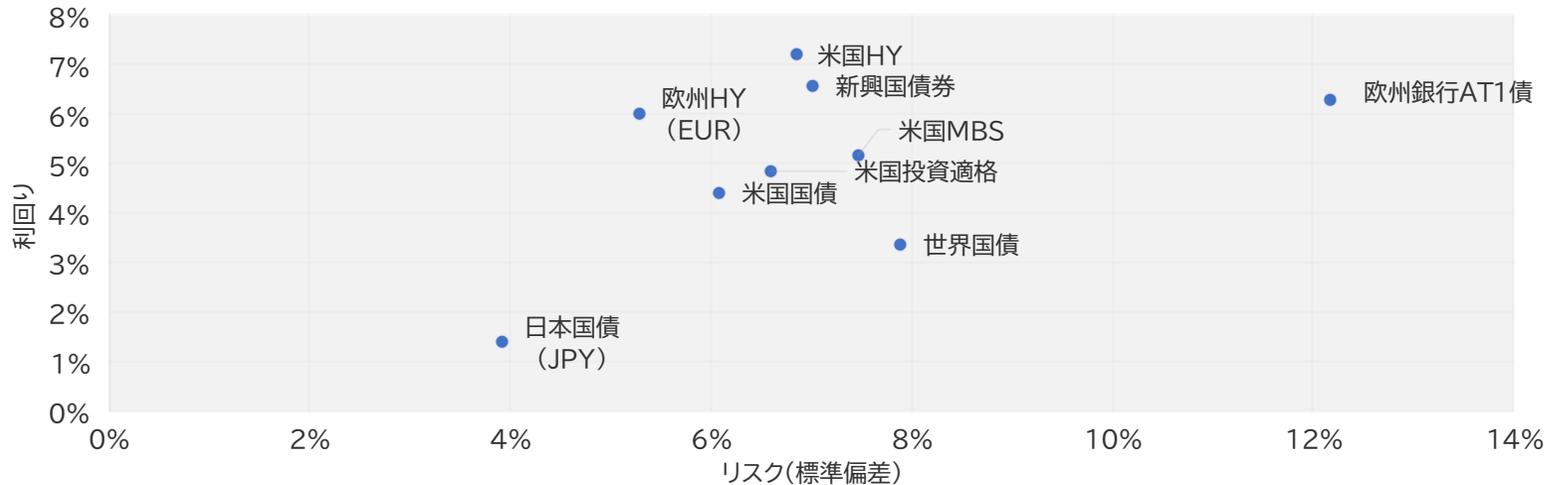


出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
※数字はいずれも2025年1月末(当月末)時点

※1bp=0.01%

# 債券市場

主要指数	前月比	年初来	利回り	修正 デュレーション	標準偏差	年別騰落率		
						2024	2023	2022
世界国債	+0.40%	+0.40%	3.38%	6.9年	7.9%	-2.86%	+5.19%	-12.80%
米国国債	+0.44%	+0.44%	4.42%	5.9年	6.1%	+0.58%	+4.05%	-7.53%
米国投資適格	+0.42%	+0.42%	4.86%	6.1年	6.6%	+1.25%	+5.53%	-7.45%
米国HY	+1.40%	+1.40%	7.20%	3.3年	6.8%	+8.17%	+13.45%	-3.31%
米国MBS	+0.40%	+0.40%	5.19%	6.0年	7.5%	+1.20%	+5.05%	-6.58%
欧州HY(EUR)	+0.52%	+0.52%	6.02%	2.9年	5.3%	+9.11%	+12.78%	-3.76%
欧州銀行AT1債	+1.60%	+1.60%	6.28%	3.5年	12.2%	+9.31%	+8.30%	-5.85%
日本国債(JPY)	-0.73%	-0.73%	1.41%	11.5年	3.9%	-4.23%	+0.52%	-3.84%
新興国債券	+1.02%	+1.02%	6.58%	6.2年	7.0%	+6.56%	+9.09%	-8.71%
バンクローン	+0.71%	+0.71%	N.A.	N.A.	2.9%	+8.93%	+13.32%	+2.17%



出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成

※世界国債はFTSE世界国債指数。米国国債、米国債券総合、米国HY、米国MBS、欧州HY、欧州銀行AT1債、日本国債、新興国債券は各ブルームバーグ債券指数、バンクローンはS&P/LTSA USレバレッジドローン指数。指数名に括弧がないものは、全て米ドル建て。終値、利回、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。N.A. はデータ無し。指数は配当込み。

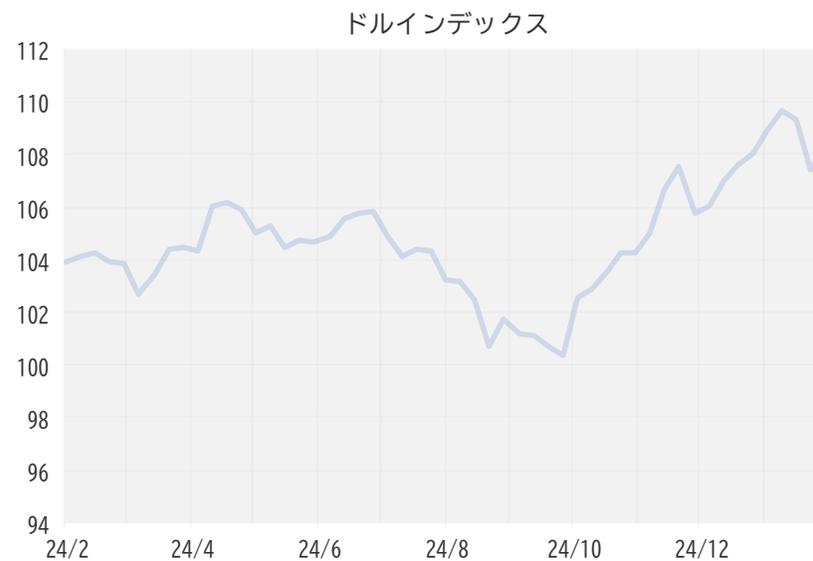
# 為替市場

クロス円	終値	前月比	年初来	標準偏差	年末水準		
					2024年末	2023年末	2022年末
USD	155.19	-1.05%	-1.05%	10.8%	157.20	141.04	131.12
EUR	160.78	-1.52%	-1.52%	10.0%	162.78	155.72	140.41
GBP	192.38	-2.27%	-2.27%	10.6%	196.76	179.56	158.47
CHF	170.37	-1.87%	-1.87%	8.6%	173.24	167.65	141.77
AUD	96.401	-1.21%	-1.21%	11.2%	97.29	96.06	89.37
NZD	87.49	-1.09%	-1.09%	11.1%	87.96	89.12	83.26
CAD	106.78	-2.30%	-2.30%	10.7%	109.34	106.32	96.76
SGD	114.18	-1.01%	-1.01%	8.3%	115.16	106.84	97.82
CNY	21.331	-0.85%	-0.85%	9.2%	21.56	19.87	19.16
BRL	26.578	+4.71%	+4.71%	16.2%	25.47	29.06	24.80
INR	1.79	-2.66%	-2.66%	10.7%	1.83	1.70	1.59
TRY	4.3434	-1.65%	-1.65%	14.3%	4.42	4.79	7.00

※プラスは円安、マイナスは円高

ドルストレート	終値	前月比	年初来	標準偏差	年末水準		
					2024年末	2023年末	2022年末
ドル指数	108.37	+0.22%	+0.22%	7.0%	108.49	101.33	103.52
JPY	155.19	-1.05%	-1.05%	10.8%	157.20	141.04	131.12
EUR	0.965	+0.43%	+0.43%	7.4%	0.97	0.91	0.93
GBP	0.807	+1.24%	+1.24%	8.6%	0.80	0.79	0.83
CHF	0.91	+0.80%	+0.80%	8.1%	0.91	0.84	0.92
AUD	1.6081	+0.04%	+0.04%	10.1%	1.62	1.47	1.47
NZD	1.78	+0.10%	+0.10%	10.6%	1.79	1.58	1.57
CAD	1.4541	+1.30%	+1.30%	5.8%	1.44	1.32	1.36
SGD	1.357	-0.24%	-0.24%	4.8%	1.37	1.32	1.34
CNY	7.245	-0.75%	-0.75%	4.5%	7.30	7.10	6.90
BRL	5.84	-5.40%	-5.40%	13.6%	6.18	4.86	5.28
INR	86.616	+1.26%	+1.26%	3.3%	85.61	83.21	82.74
TRY	35.74	+1.22%	+1.22%	9.8%	35.35	29.53	18.71

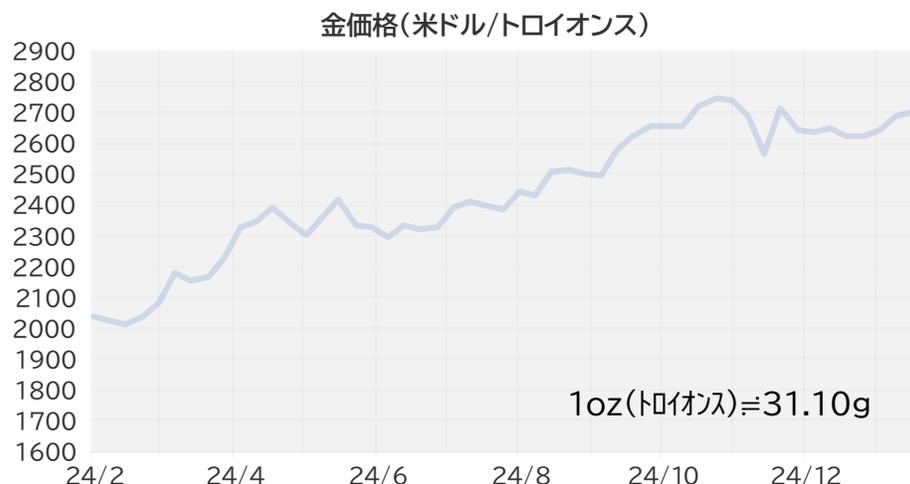
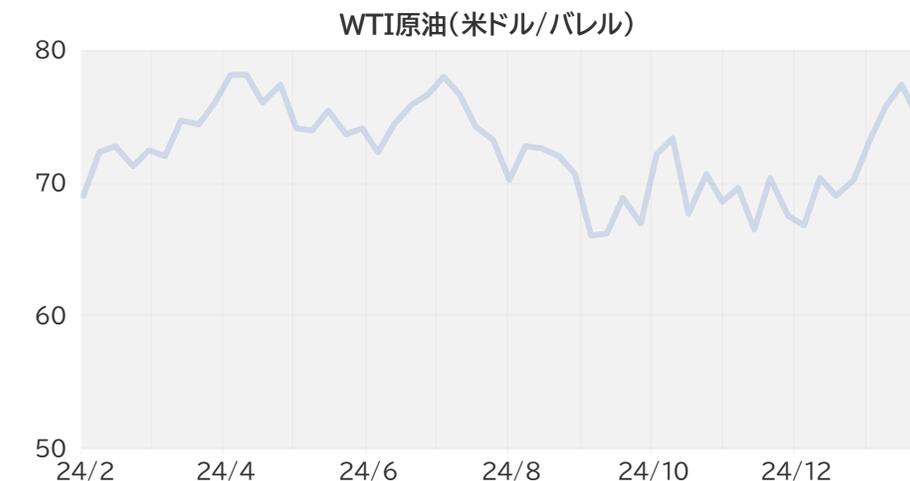
※プラスはドル高、マイナスはドル安



出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成。終値、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。

# コモディティ・暗号資産

エネルギー	前月比	年初来	標準偏差	年別騰落率		
				2024	2023	2022
WTI原油	+3.22%	+3.22%	36.4%	+13.71%	-1.97%	+42.10%
ブレント原油	+3.81%	+3.81%	33.5%	+9.42%	-0.92%	+53.21%
天然ガス	-6.64%	-6.64%	60.5%	-26.17%	-65.31%	+23.66%
金属	前月比	年初来	標準偏差	2024	2023	2022
ゴールド	+7.61%	+7.61%	14.0%	+26.54%	+12.82%	-2.52%
銀	+10.11%	+10.11%	29.4%	+20.51%	-0.26%	-5.13%
銅	+4.94%	+4.94%	23.7%	+5.50%	+4.73%	+4.79%
アルミニウム	+2.43%	+2.43%	25.9%	+5.42%	-1.15%	+8.64%
農産物	前月比	年初来	標準偏差	2024	2023	2022
生牛	+6.19%	+6.19%	11.7%	+19.71%	+10.50%	+2.27%
コーヒー	+18.15%	+18.15%	31.8%	+86.90%	+25.11%	+13.10%
トウモロコシ	+6.98%	+6.98%	25.4%	-10.95%	-17.60%	+28.58%
綿	-3.43%	-3.43%	29.9%	-16.00%	+1.47%	+15.21%
大豆	+5.46%	+5.46%	20.1%	-19.28%	+2.02%	+18.11%
砂糖	+1.53%	+1.53%	26.0%	+1.62%	+19.40%	+17.33%
小麦	+2.44%	+2.44%	36.9%	-19.05%	-26.45%	+5.38%
暗号資産	前月比	年初来	標準偏差	2024	2023	2022
ビットコイン(USD)	+7.84%	+7.84%	54.8%	+122.00%	+153.01%	-24.38%
イーサリアム(USD)	-2.37%	-2.37%	67.5%	+44.78%	+92.08%	+27.08%



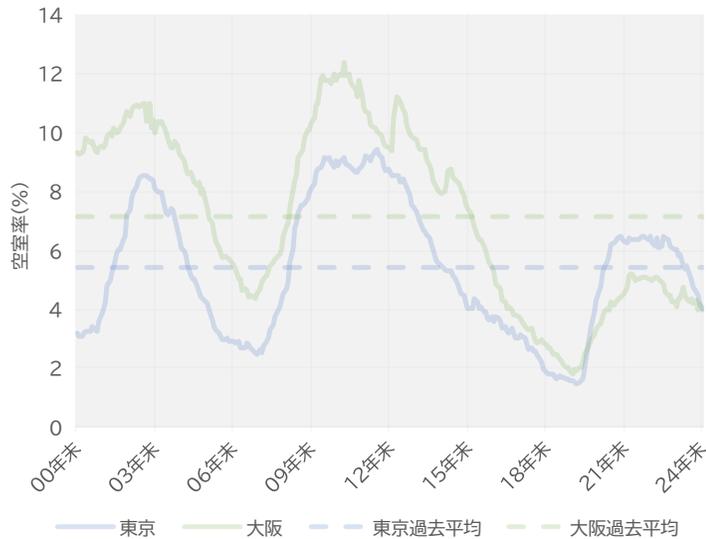
出所：BloombergよりCGPパートナーズが作成  
 ※左図データはいずれもBloomberg指数(配当込み)。終値、利回、標準偏差は2025年1月末時点。標準偏差は過去3年。右グラフはWTI原油が先物、金は現物。

# 国内不動産(2024年12月末時点)

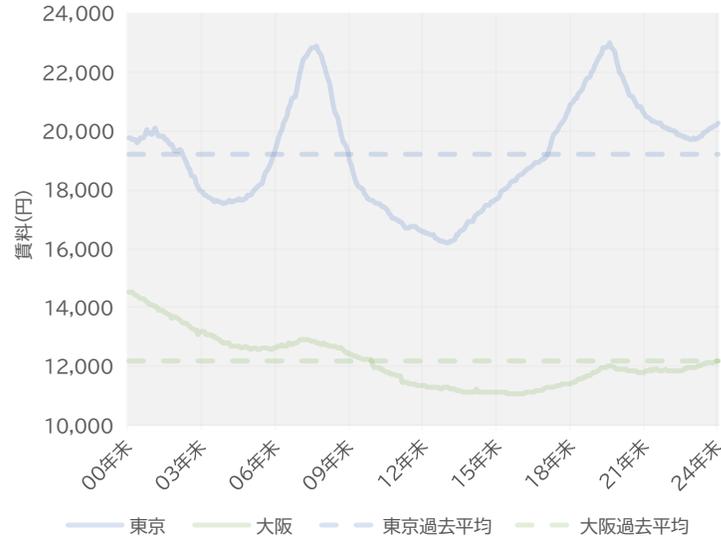
東京ビジネス地区	直近	前月比	年初来
平均空室率	4.00%	-0.16%pt	-2.03%pt
新築ビル	23.9%	-3.86%pt	-8.25%pt
既存ビル	3.8%	-0.12%pt	-1.52%pt
平均賃料	20,296円	+53円	+548円
新築ビル	26,350円	-357円	-1709円
既存ビル	20,142円	+66円	+558円
供給量(延床面積)	1,417万坪	+0.02%	+0.42%

大阪ビジネス地区	直近	前月比	年初来
平均空室率	4.0%	-0.17%pt	-0.06%pt
新築ビル	20.4%	-4.09%pt	-18.97%pt
既存ビル	3.4%	-0.01%pt	-0.59%pt
平均賃料	12,170円	+12円	+194円
新築ビル	N.A.	N.A.	N.A.
既存ビル	121円	-11971円	-11840円
供給量(延床面積)	384万坪	+0.00%	+6.10%

空室率



賃料



供給量(延床面積,百万坪)



出所: 三鬼商事、BloombergよりCGPパートナーズが作成  
過去平均はいずれも2000年末以降。 N.A. はデータ無し。

## トランプ就任: 想定外に関税見送りで、米金利が低下

1月20日、トランプ大統領が就任。直後に20を超える大統領令に署名を行った。だが事前に宣言していた関税の引き上げについては見送られた。移民排斥やエネルギー価格の引き下げなど、内向きの政策が目立った。そのため、市場ではインフレへの懸念が後退し、米金利は低下に向かった。ただし、関税については将来的な引き上げを宣言しており、不透明感が先送りされた形に。

図:トランプ大統領就任後に署名した主な大統領令や今後への発言

	主な施策
関税	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就任初日は見送り</li> <li>・メキシコ・カナダに25%、中国に10%の関税導入を表明</li> <li>・ベッセント財務長官は段階的な関税引き上げを提案</li> </ul>
移民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国家非常事態を宣言。国境へ軍隊派遣へ。</li> <li>・1/26にコロンビアに関税25%への引き上げを表明。不法移民強制送還が合意したことで実際には見送られた。</li> </ul>
減税・財政拡張	(3月中の予算教書の動向に注目)
エネルギー政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー非常事態を宣言し、石油採掘強化へ</li> <li>・パリ協定離脱</li> <li>・EV義務化の撤回</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メキシコ湾をアメリカ湾に改称</li> <li>・デナリ山をマッキンリー山に改称</li> <li>・パナマ運河の奪還</li> </ul>

図:トランプ氏大統領就任後の市場の動向

資産クラス	大統領就任後の変化
米国株	+0.73%
米国債10年利回り	-8.83bp
原油価格	-6.87%
金価格	+3.52%
米ドル円	-0.71%
ビットコイン	-2.42%

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
 米国株: S&P500、原油価格: WTI先物。金価格およびビットコインは米ドル建ての変化。  
 米国債10年利回りは変化分。その他は変化率で計算。  
 期間は大統領就任直前の25年1月17日を起点として、25年1月末までのパフォーマンス。

## 日銀は予想通り利上げ。政策金利は17年振りの水準へ。

日銀は市場の予想通り、利上げを実施。17年振りの金利水準となった。引き続き、中立金利に対しては相応の距離があると説明され、追加利上げの余地が示唆された。また同時に発表された展望レポートでは、25年度の物価見通しが大きく引き上げられており、タカ派的な姿勢が垣間見えた。

図:日銀の政策金利の推移

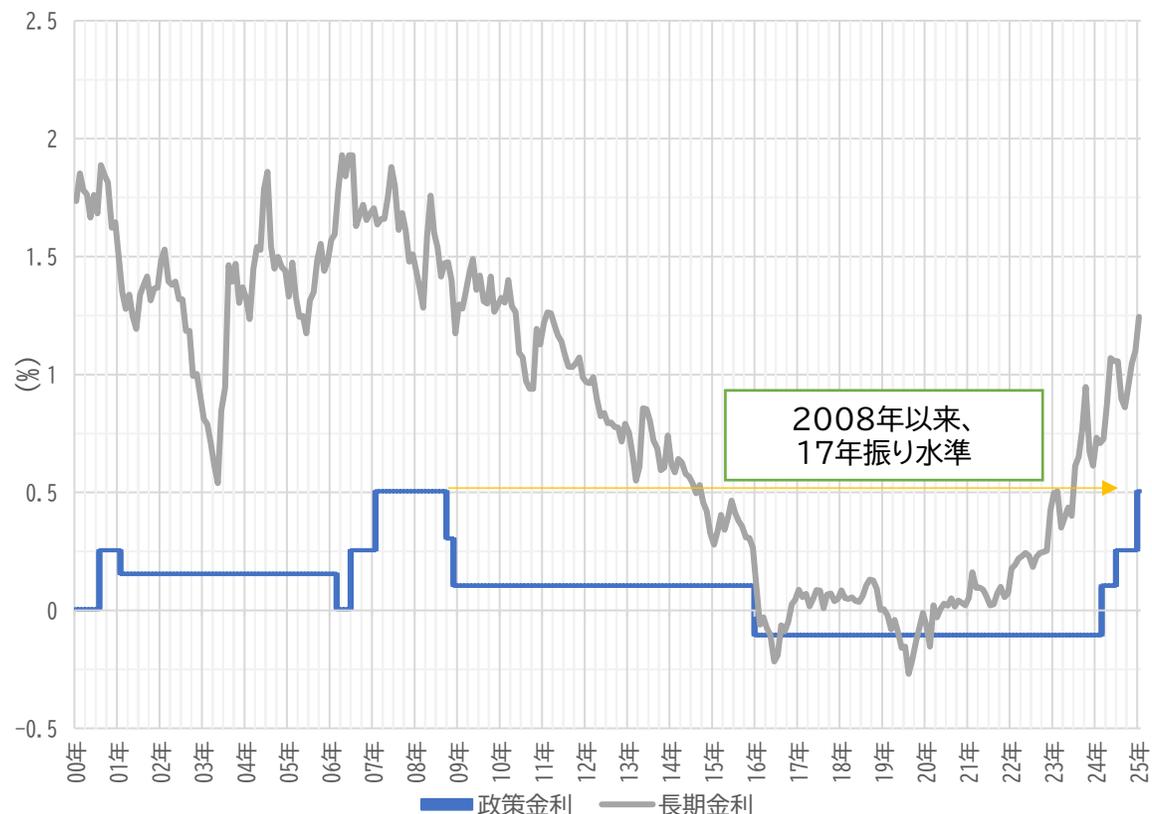


図:25年1月会合後の日銀の物価見通し(前年比)

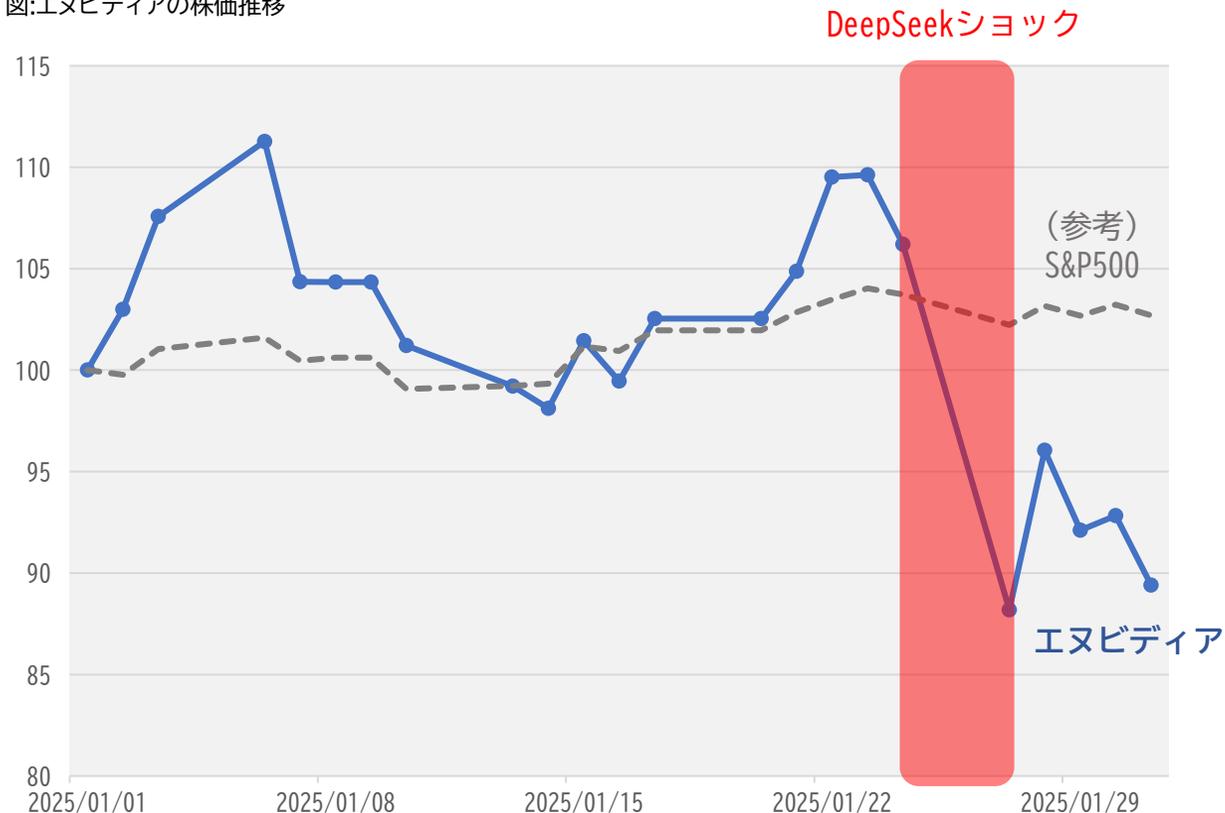
	コアCPI (前回)	コアコアCPI (前回)
2024年度	2.7% (2.5%)	2.2% (2.0%)
2025年度	2.5% (1.9%)	2.1% (1.9%)
2026年度	2.0% (1.9%)	2.1% (2.1%)

出所:日銀「経済・物価情報の展望(2025年1月)」  
(<https://www.boj.or.jp/mopo/outlook/gor2501a.pdf>)よりCGPパートナーズが作成

## DeepSeekショック

中国発のAI、DeepSeekが、ChatGPTに匹敵する高性能かつ、それを低コストで実現可能だということが分かり、市場に大きな影響を与えた。AI市場で圧倒的なシェアを持っていたエヌビディアへの脅威論が台頭し、同社の株価は大きく下落した。しかし市場全体のショックにまでは届かず、S&P500の下落幅はわずかに留まった。

図:エヌビディアの株価推移



### 今後のマーケットへの影響は？

- ・GPU需要の後退
- ・低コスト化によるAIの普及
- ・米中の技術競争の激化
- ・対中AI規制の強化

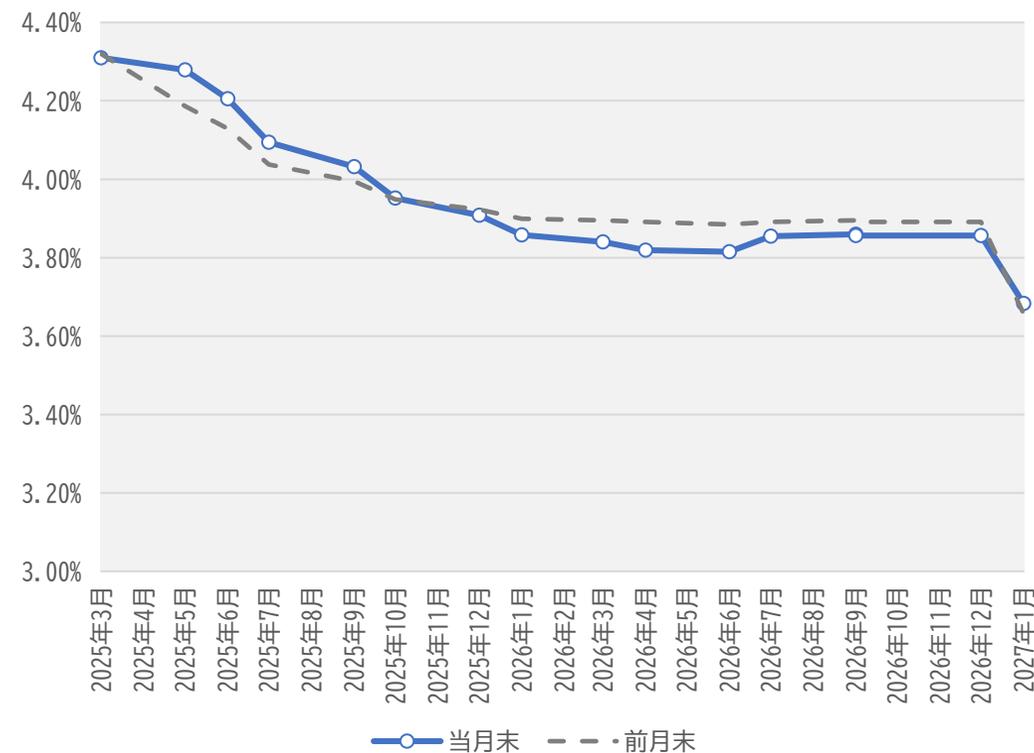
## 金融政策:直近の各中銀決定会合

中央銀行	会合日	結果	詳細	次回政策発表日
日銀	1月24日	利上げ	大方の予想通り、政策金利を引き上げ。政策金利は0.50%(前回0.25%)となった。17年振りの水準。また展望レポートでは、物価見通しを引き上げ、利上げの継続を示唆する形となった。	3月19日
FRB(連邦準備銀行)	1月28日	据え置き	予想通り政策金利は据え置き。トランプ大統領就任後初のFOMCとなったが引き続き政府の動向を見守るスタンス。政策金利は十分に中立金利を上回っているとし、今後の利下げ姿勢は変えず。	3月19日
ECB(欧州中央銀行)	1月30日	利下げ	予想通り、主要政策金利が0.25%引き下げられた。利下げは4会合連続。デysinフレが進行しており、2%のインフレ目標へは順当な一方で、景気は悪化方向。25年も利下げは続く見られる。	3月6日

## 金融政策:FOMC予定と予想利下げ回数

FOMC予定	市場予想 利下げ回数	市場予想 FFレート	FRB 予想中央値
現在	-	4.31%	
2025年3月	-0.2回	4.28%	
2025年5月	-0.5回	4.21%	
2025年6月	-0.9回	4.09%	
2025年7月	-1.2回	4.03%	
2025年9月	-1.5回	3.95%	
2025年10月	-1.7回	3.91%	
2025年12月	-1.9回	3.86%	3.875%
2026年1月	-2.0回	3.84%	
2026年3月	-2.0回	3.82%	
2026年4月	-2.1回	3.82%	
2026年6月	-1.9回	3.86%	
2026年7月	-1.9回	3.86%	
2026年9月	-1.9回	3.86%	
2026年9月	-1.9回	3.86%	
2026年12月	-2.6回	3.68%	3.375%
2027年1月	-2.4回	3.72%	

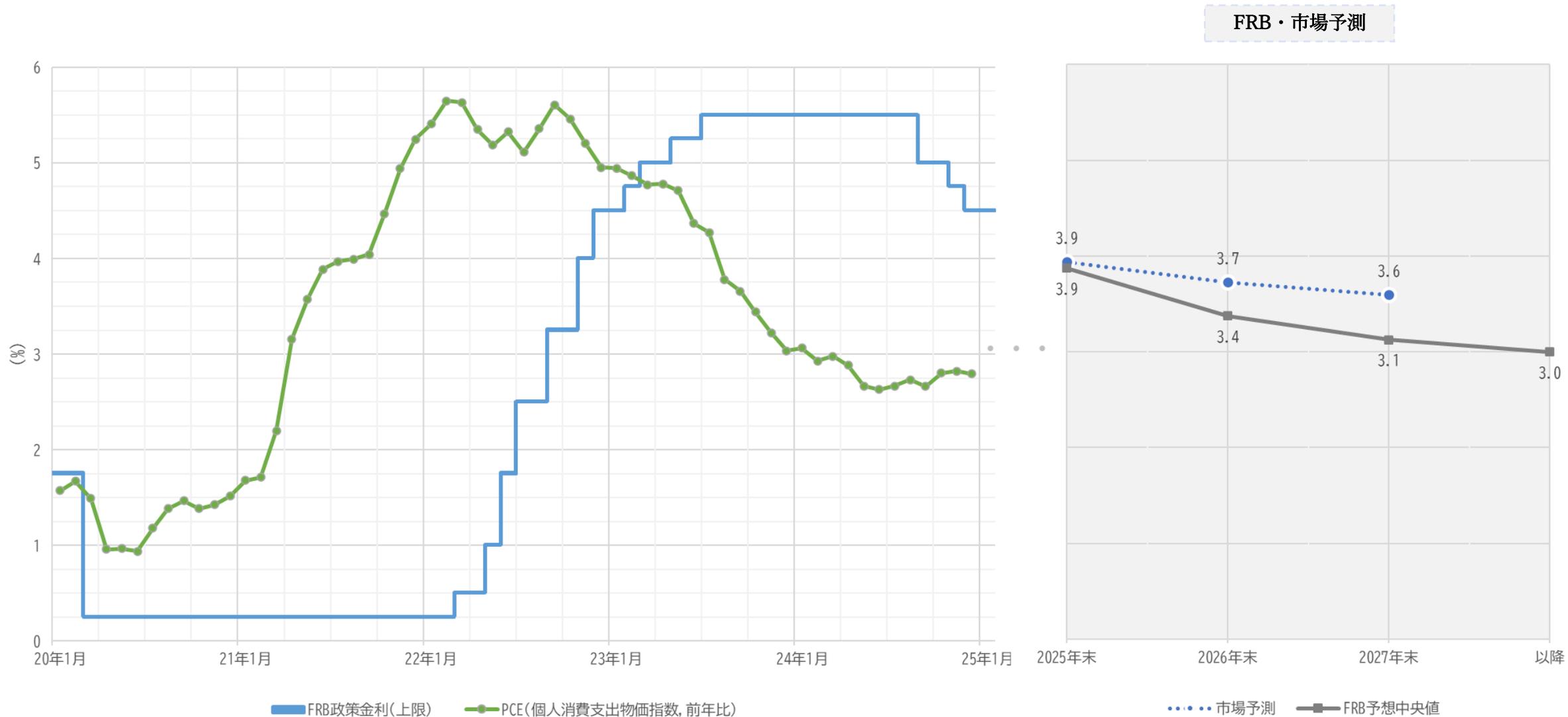
図:市場予想FFレートの推移



※「利下げ回数」は、1回の利下げを25bpsと仮定したもの

出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
2025年1月末時点

# 金融政策：米国政策金利と物価指数

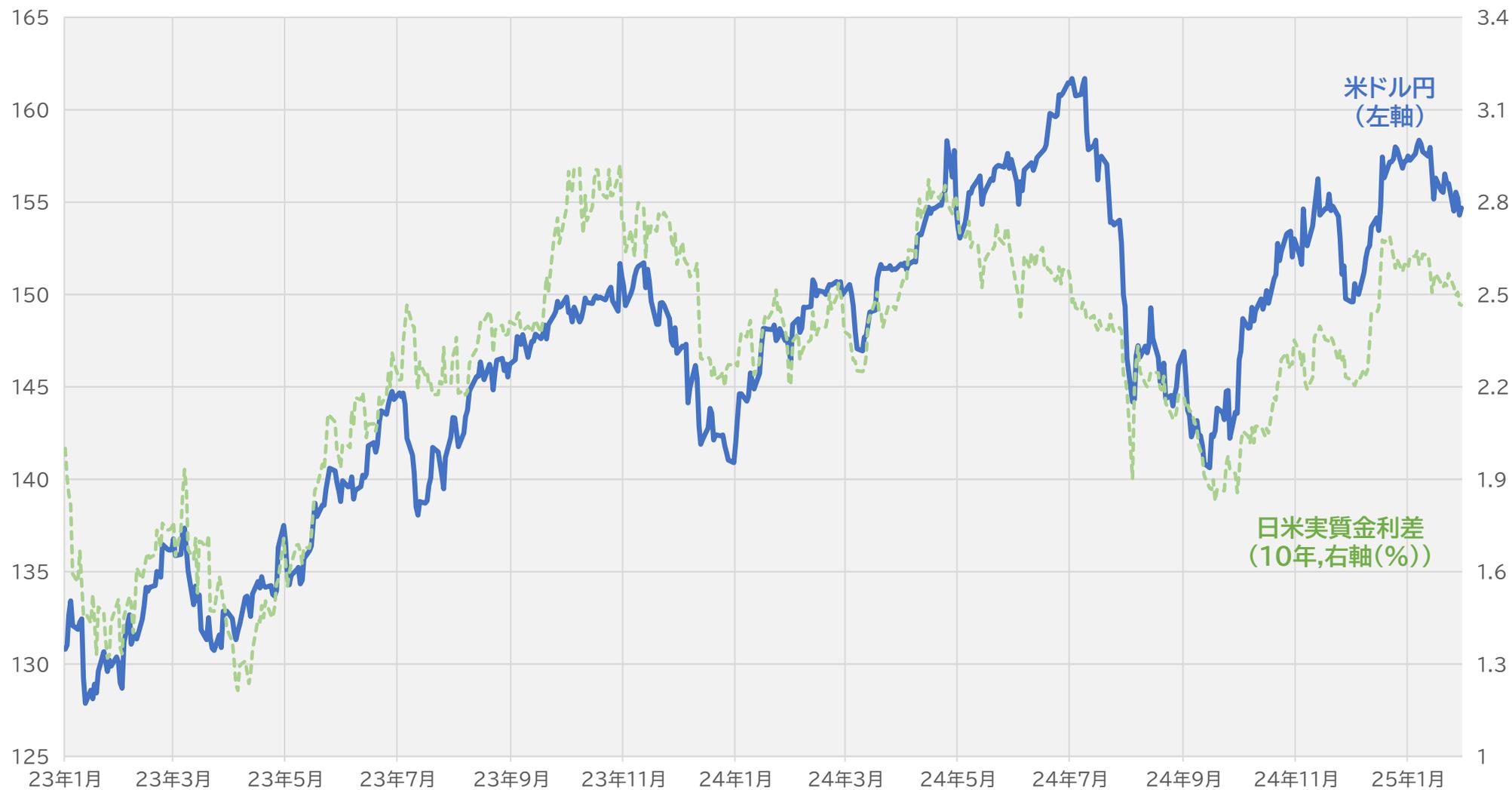


出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
FRB予測中央値は2025年1月FOMC時点。市場予測は2025年1月末時点。

# 金融政策：日銀政策金利と物価指数

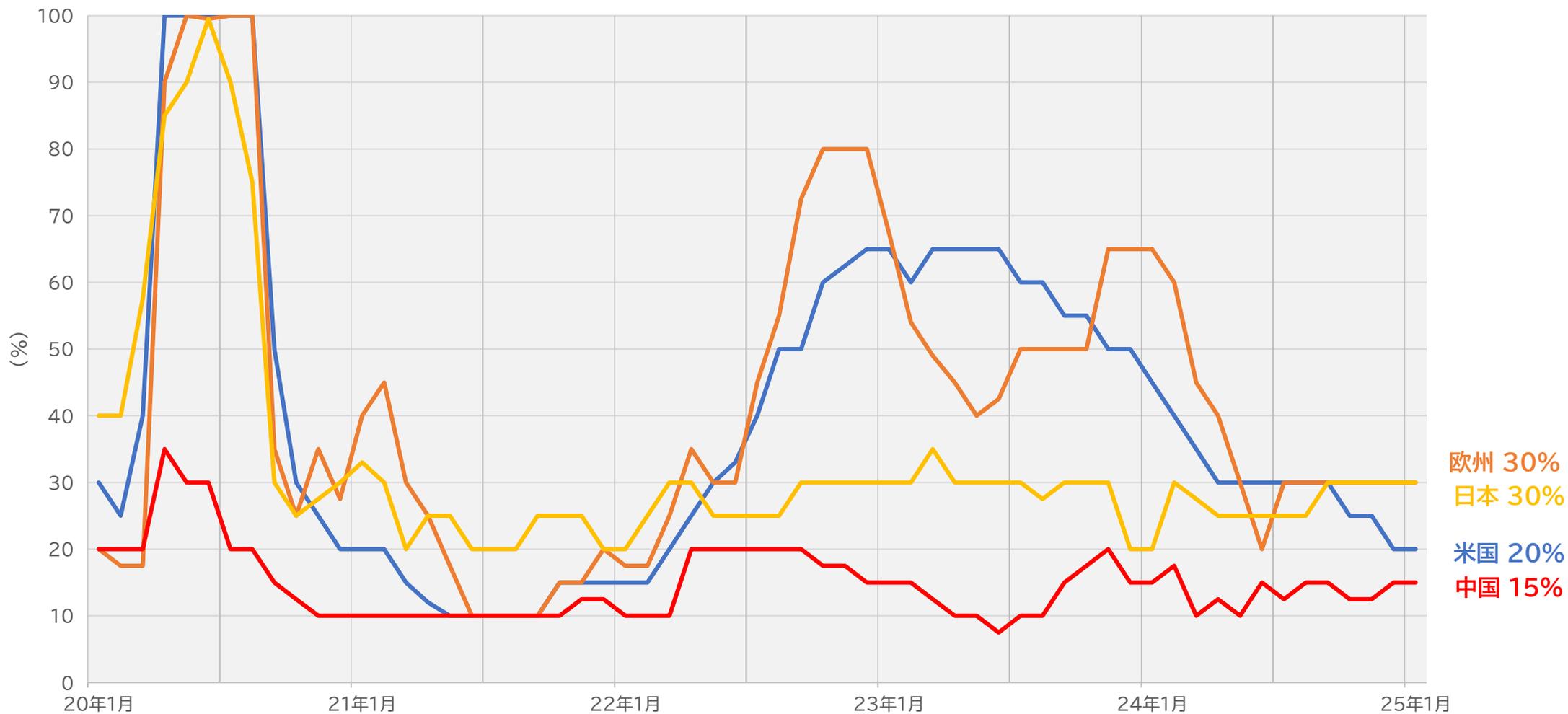


## 市場：ドル円と日米金利差



出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成  
2025年1月末時点

# 経済: 1年後の景気後退確率見通し



出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成。図内ラベルの数値は、2025年1月末時点。  
 ※上記はBloombergより取得したエコノミストの1年後の景気後退確率中央値。

## 経済:世界GDP/CPI見通し

	①GDP見通し(実質,前年比)			②物価(CPI)見通し(前年比)		
	24	25	26	24	25	26
グローバル	3.0%	3.0%	3.0%	4.5%	3.6%	3.2%
米国	2.8%	2.2%	2.0%	3.0%	2.6%	2.5%
欧州	0.7%	1.0%	1.2%	2.4%	2.1%	1.9%
英国	0.8%	1.3%	1.4%	2.5%	2.6%	2.2%
中国	4.9%	4.5%	4.2%	0.2%	0.8%	1.3%
日本	△0.2%	1.2%	0.9%	2.6%	2.2%	1.8%
オーストラリア	1.0%	1.9%	2.3%	3.2%	2.7%	2.7%
新興国	4.0%	4.2%	4.1%	6.4%	3.4%	3.0%
ブラジル	3.3%	2.1%	1.8%	4.4%	4.8%	4.0%
インド	7.8%	6.4%	6.5%	4.8%	4.8%	4.3%
メキシコ	1.5%	1.1%	1.8%	4.7%	3.9%	3.8%
インドネシア	5.0%	5.0%	5.1%	2.3%	2.5%	2.6%
トルコ	3.0%	2.6%	3.5%	60.0%	31.9%	20.0%

## 資産運用：資産間相関（過去3年，円建て）

	世界株	米国株	欧州株	日本株	中国株	新興国株	米国債	米国HY	CoCo債	新興国債	バンクローン	WTI原油	ゴールド	ビットコイン
世界株	1.00	0.97	0.84	0.66	0.34	0.74	0.44	0.76	0.67	0.67	0.52	0.41	0.29	0.32
米国株		1.00	0.74	0.58	0.25	0.61	0.45	0.76	0.61	0.62	0.51	0.40	0.26	0.33
欧州株			1.00	0.54	0.31	0.67	0.32	0.62	0.68	0.59	0.41	0.25	0.21	0.21
日本株				1.00	0.28	0.63	0.24	0.43	0.47	0.39	0.28	0.21	0.17	0.14
中国株					1.00	0.64	0.26	0.31	0.29	0.44	0.36	0.27	0.27	0.13
新興国株						1.00	0.36	0.57	0.54	0.66	0.47	0.43	0.39	0.23
米国債							1.00	0.78	0.52	0.76	0.75	0.33	0.39	0.13
米国HY								1.00	0.77	0.86	0.83	0.49	0.37	0.29
CoCo債									1.00	0.71	0.67	0.39	0.23	0.13
新興国債										1.00	0.82	0.45	0.50	0.27
バンクローン											1.00	0.54	0.43	0.23
WTI原油												1.00	0.46	0.12
ゴールド													1.00	0.16
ビットコイン														1.00

## 資産運用: 為替ヘッジコスト(年率)

外貨建て商品の円ヘッジ		例
米ドル建て円ヘッジ	△4.06%	円ヘッジ付S&P500、円ヘッジ付米国債
豪ドル建て円ヘッジ	△3.86%	円ヘッジ付豪州債
ユーロ建て円ヘッジ	△2.28%	円ヘッジ付欧州HY債
その他		例
円建てドルヘッジ	+4.06%	ドルヘッジ付日経平均、ドルヘッジ付日本国債
ユーロ建てドルヘッジ	+1.80%	ドルヘッジ付欧州CoCo(AT1)債

※正の符号はヘッジプレミアム。負の符号はヘッジコスト

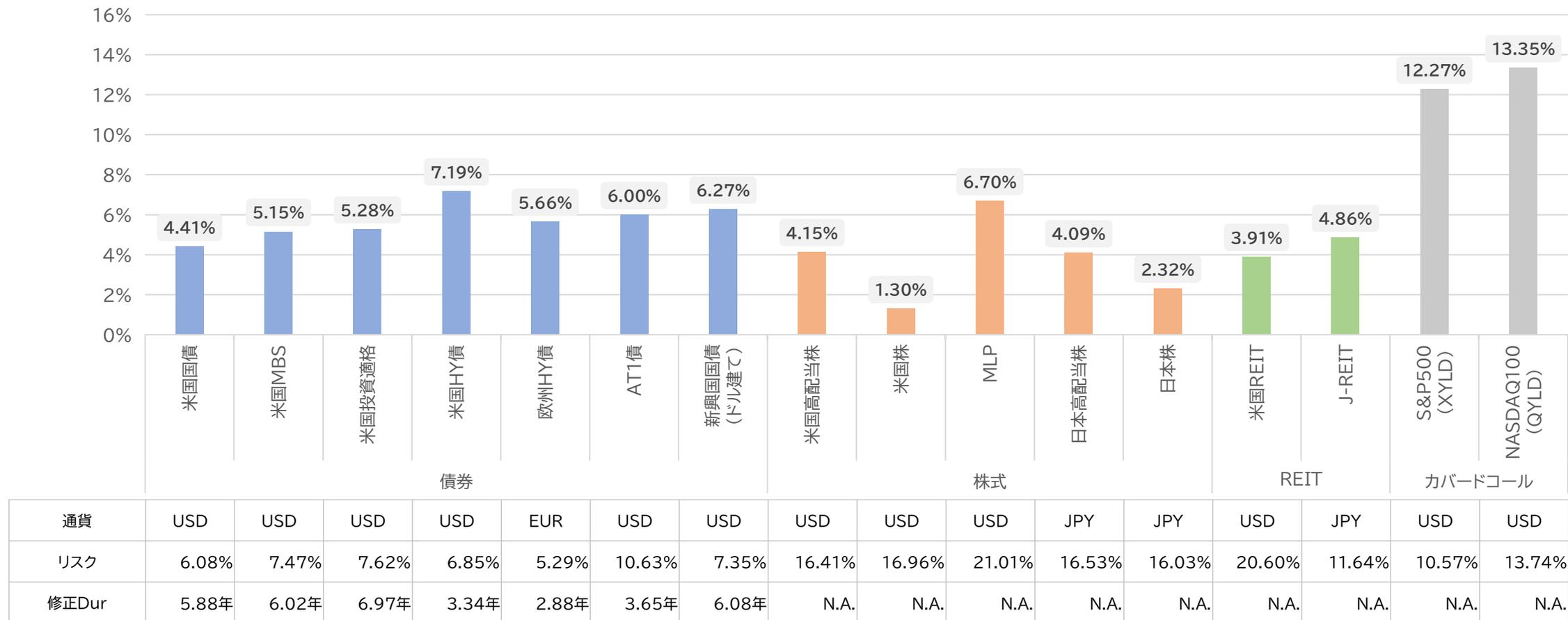
為替ヘッジコスト(プレミアム)は、主に両通貨の短期金利差によって決まります。

例えば、米ドル短期金利が5%、円短期金利が1%の場合、米ドル建ての商品(S&P500、米国債など)の為替リスクを排除するために円ヘッジを行う場合、4%がヘッジコストとなります。

逆に円建ての商品(日経平均など)を米ドルヘッジする場合はその4%がヘッジプレミアムとなり、パフォーマンスへの上乗せが期待されます。

但し、ヘッジコスト(プレミアム)は、ヘッジを行う都度、変動するので注意が必要です。投資信託の場合などは、1~3ヶ月程度毎にヘッジを行うことが多いです。

## 資産運用: インカム資産の利回り比較



出所: BloombergよりCGPパートナーズが作成。リスクは過去3年標準偏差。

米国国債: Bloomberg米国国債総合指数、米国MBS: Bloomberg米国MBS指数、米国投資適格: Bloomberg米国社債指数、米国HY債: Bloomberg米国HY債指数、欧州HY債: Bloomberg欧州HY債指数、AT1債: Bloombergグローバル銀行CoCo債指数、新興国国債: Bloomberg新興国ドル建て債指数、米国高配当株: ダウセレクト配当指数、米国株: S&P500、MLP: S&P MLP指数、日本高配当株: 日経平均高配当株50指数、日本株: TOPIX、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、J-REIT: 東証REIT指数。N.A. はデータ無し。

## 作成者の紹介

CGPパートナーズ株式会社  
資産運用ストラテジスト

# カツキ タロウ

Taro Katsuki

金融機関でデリバティブ商品や投資信託の商品組成の業務に従事。  
大手信託銀行在籍時には、金融商品開発チームのヘッド職を務めた。

実務に即した金融理論を多く身につける一方で、プロ視点の資産運用の知見が十分に個人投資家に還元されてないことに問題意識を感じ、2021年に独立系プライベートバンクのCGPパートナーズ株式会社に移籍を決める。

同社では、業界でも稀少な専任のストラテジストとして活躍。これまでに数百の富裕層個人や法人のポートフォリオを分析し、個々人の期待効用最大化を目的としたコンサルティングサービスを提供。  
説得力のある理論と各個人の視点に立ったソリューションには定評がある。  
日経ラジオ出演。各種金融専門誌への寄稿やセミナー講師として各所で講演を行う。  
日本証券アナリスト協会 認定アナリスト(CMA)、同資産形成コンサルタント

問い合わせ先: taro.katsuki@cgp-p.jp



<カツキタロウの『腑に落ちる資産運用の話』>



## 【商号等の明示】金融商品取引法 第66条の11

金融商品取引法に基づき、金融商品仲介業者である当社は、以下の事項についてご説明します。

- (1) 当社の所属金融商品取引業者等は楽天証券株式会社、マネックス証券株式会社、あかつき証券株式会社、東海東京証券株式会社です。
- (2) 当社は所属金融商品取引業者の代理権は有しません。
- (3) 当社はいかなる名目によるかを問わず、その行う金融商品仲介業に関して、お客様から金銭および有価証券のお預かりを行いません。
- (4) お客様のお取引の相手方となる金融商品取引業者等は、商品や取引をご案内する際にお伝えします。
- (5) お客様が行おうとする取引につき、お客様が支払う金額または手数料等が所属金融商品取引業者等により異なる場合は、その旨をご説明します。

当社は金融商品仲介業者であり、所属金融商品取引業者と「業務委託契約」を結び、研修等を通じて情報や法令順守の指導及び取扱商品等の提供を受け、お客様のお取引を所属金融商品取引業者に仲介する業務を行います。

CGPパートナーズ株式会社 金融商品仲介業者  
関東財務局長（金仲）第875号 国土交通大臣(1)第10493号  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-14 GLORKS水道橋  
03-6380-8470  
info@cgp-p.jp

### <所属金融商品取引業者等>

楽天証券株式会社 金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第195号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第165号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

あかつき証券株式会社 金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第67号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

東海東京証券株式会社 金融商品取引業者  
東海財務局長（金商）第140号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人日本STO協会

各商品等にご投資いただく際には商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。又、各商品等には価格の変動等による損失を生じる恐れがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読みになり内容について十分にご理解ください。

当資料は情報提供を目的としており、当社取り扱い商品に係る売買を勧誘するものではありません。情報の内容は正確性、完全性に慎重を期してはおりますが、これを保証するものではありません。記載された意見及び 予測等は当資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがあります。当資料により生じた、いかなる損失、損害についても当社は責任を負いません。 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



Choice of Global Pleasure